

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

ビジョン

ウェルビーイングのスタンダードを創る。心身の健康問題を考えることが身近になる世界を実現

エンタープライズ比率
9.8%

エンタープライズ数
223グループ

精神疾患患者数
605万人

2 中長期の経営戦略

1. エンタープライズ比率向上

従業員1,000名以上の企業における売上高比率を高める。MRR増加に寄与

3. ELPIS導入促進

産業医役務の一部をELPISで代替。クラウドサービス比率向上でセグメント利益向上

2. 単価向上と課題解決型運用

産業医業務の形式運用から課題解決型運用への移行を促進。カウンセリングとELPIS導入で単価向上

4. チャーンレート改善

多種多様なサービス提供とカスタマーサクセス機能強化により解約率改善

3 対処すべき課題

① 収益基盤の強化

- メンタルヘルス認知活動の強化。2024年1月にビジネス・インキュベーション部に改組
- 業務提携や企業買収による業容拡大
- 産業医登録数増加と業務質の向上。カスタマーサクセス体制強化

② サービスの健全性維持向上

- システム安定稼働とセキュリティ向上
- 技術革新への柔軟な対応体制構築

③ 経営環境への対応

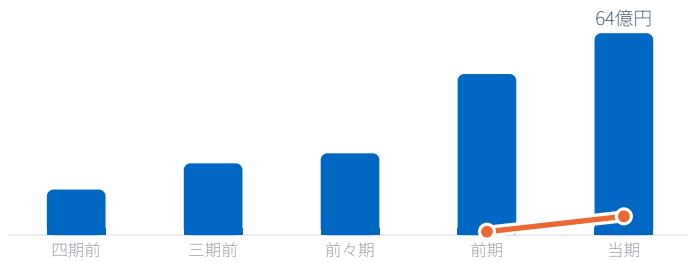
- 精神疾患患者数2023年605万人への対応
- メンタルヘルス不調による休業率増加への対応
- 産業医選任義務対象企業約10万社への営業拡大

面接で使えるポイント

- メンタルヘルス患者数が2002年258万人から2023年605万人に急増する中で…
- エンタープライズ顧客223グループ（全体の9.8%）の単価向上と、MRRを重要指標とした持続的成長戦略
- 2024年4月医師働き方改革施行に対応し、看護補助者派遣事業でタスクシフト推進を目指す新規事業拡大

証券コード 9218

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
64億円

営業利益率
9.3%

財務健康度
45点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 45.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
666万円
サービス業内 165位/524社

平均年齢
44.1歳
サービス業内 87位/527社

平均勤続
5.9年
サービス業内 294位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考：【5月13日（水）12時開始】現役産業医に聞く！メンタルヘル

要するに
東京都港区に本社を置く情報通信・サービス企業

主力事業・セグメント

- ・医療WorkShift 50.8%
- ・Mentalヘルスソリューション 47.4%
- ・その他 1.7%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率9.3%の安定した収益性
- ・将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

